

授業概要

英米文学を中心とした英語圏文学から毎回、有名な作品を1、2作取り上げ、作家と作品、ストーリーや登場人物を紹介するとともに、その映画化作品の名場面を鑑賞したり、原作の名場面を翻訳で読んだりして、英語圏文学の楽しさを学びます。内容は小説、演劇、ジャンルは文学からミステリーやファンタジーなどのエンターテインメントまで、さまざまな作品を取り上げます。

取り上げる作品は都合により、変わることがあります。

授業計画

第1回	イントロダクション
第2回	映画から学ぶアーサー王伝説
第3回	シェイクスピアの悲劇（「ロミオとジュリエット」、「ハムレット」など）
第4回	シェイクスピアの喜劇（「十二夜」、「夏の夜の夢」など）
第5回	イギリス小説Ⅰ（ヴィクトリア朝以前）
第6回	イギリス小説Ⅱ（ヴィクトリア朝前期）
第7回	イギリス小説Ⅲ（ヴィクトリア朝後期）
第8回	イギリス小説Ⅳ（20世紀から現代まで）
第9回	アメリカ小説Ⅰ（19世紀から20世紀初頭）
第10回	アメリカ小説Ⅱ（20世紀から現代まで）
第11回	現代演劇とミュージカルⅠ
第12回	現代演劇とミュージカルⅡ
第13回	ミステリー・SF・ファンタジーⅠ
第14回	ミステリー・SF・ファンタジーⅡ
第15回	期末試験

履修上の注意

日頃から、映画を見たり、翻訳を読んだりするよう、心がけてください。

遅刻については、30分以内は遅刻として出席の半分の扱いとします。30分以上遅れた場合は欠席とします。

毎回きちんとノートをとること。特に、扱った作品についての内容がわかるように、タイトル、作者名、あらすじ、登場人物について、きちんとノートをとること（試験問題につながります）。

騒がしい私語など、他の学生に迷惑がかかる行為にはきびしく対処します。

評価方法

出席と期末試験を1対2の割合で評価します。出席には授業内の小テスト、小レポートの評価が含まれます。

テキスト

テキストは使用しません。